

つくみイルカ島だより

2024年
11月号



海に住む為に進化を遂げたイルカたち。とても神秘的な姿に感じる方も多いのではないだろうか？

イルカは魚やサメと姿や形が似ているので、よく魚の仲間と間違えられますが、実は私たちと同じ哺乳類の仲間です。魚やサメは鰓で呼吸しますが、イルカたちは肺で呼吸を行います。呼吸の仕組みは人間と同じですが、イルカたちは頭の上にある鼻（噴気孔と呼ばれます）を水面から出して呼吸をします。

ではなぜ、イルカたちの鼻は頭の上にあるのでしょうか？それは、イルカたちの生活環境に大きく関連しています。イルカたちは水中で生活しており、鼻が頭の上にあることで、泳いでいるときに鼻を水面から出して呼吸することが容易になります。呼吸の効率が良くなり、イルカはほとんど体を水中に保ったまま呼吸が出来る為、捕食者を避けたり、餌の魚をとる為に素早く泳いだりすることができます。

また、イルカはとても社会的な生き物です。頭の上に鼻があることで、呼吸の時でも、他のイルカたちとアイコンタクトをとることができ、音波を使ったコミュニケーションも取りやすくなります。

つくみイルカ島のイルカパフォーマンスでは、息のあったジャンプを見ることが出来ますが、これは、水中でアイコンタクトや音波でのコミュニケーションを取っている証拠です。是非、つくみイルカ島のイルカパフォーマンスでは、息の合ったジャンプにも注目してみてください。

このように海に住んでいるイルカたちは私たちと同じ哺乳類ですが、水中に適した姿に進化してきました。つくみイルカ島にお越しの際は、イルカの鼻や、呼吸のタイミングについても観察してみてください。スタッフ一同お待ちしております。

（横山）



濱田 泰典

はまだ やすのり

生年月日：1985年12月3日

出身地：福岡県

趣味：サーフィン、バドミントン、植栽栽培

ひとこと：気軽に声をかけて頂けると
嬉しいです！！

今月のスタッフ紹介